

平成28年9月18日
原子力規制委員会

北朝鮮による核実験実施に対する放射能影響 の観測結果等について

(第12報)

標記の件について、別添のとおりお知らせします。

<お問い合わせ先>

原子力規制庁 長官官房放射線防護グループ 監視情報課

課長 南山 力生

放射線環境対策室長 山本

放射線環境対策官 高須

電話：03-3581-3352（代表）

03-5114-2126（直通）

北朝鮮による核実験実施に対する放射能影響の観測結果等について
(第12報)

平成28年9月18日

原子力規制庁長官官房放射線防護グループ
監視情報課放射線環境対策室

平成28年9月9日の北朝鮮による核実験の実施を受け、同日付の内閣官房副長官指示に基づき、我が国の放射能影響を把握するため、関係機関の協力を得て放射能観測を実施してまいりました。高空におけるキセノンの測定結果は以下のとおりであり、特別な変化は見られませんでした。

1. 高空におけるキセノンの採取・測定結果

航空自衛隊機により、平成28年9月11日に日本上空でキセノンの採取を行い、公益財団法人日本分析センターにおいて分析を実施した結果、放射性キセノンは検出されませんでした。【別紙1参照】

航空自衛隊機による高空のキセノン分析調査結果
(試料採取期間9月11日11時40分～11時58分)

採取日	場所		測定結果(mBq/m ³)
	空域	高度	
平成28年9月11日	北部	約2km	放射性キセノンは検出されず。

測定時間：172,800秒(48時間)

